

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

記入例

統括⁽¹⁾ 防火
防災 管理者選任(解任)届出書

				(2) 年 月 日			
平塚市消防長 殿		管理権原者 住 所 _____ (3) 氏 名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____ 電話番号 _____					
下記のとおり、統括 ⁽⁴⁾ <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災		管理者を選任 ⁽⁵⁾ (解任)したので届け出ます。 記					
防火対象物	建築物その他の工作物又は	所在地	(6)				
		名称	(7)	電話 ()			
		用途	(8)	令別表第1	(9)	() 項	
		種 別	(10)	<input type="checkbox"/> 甲 種 <input type="checkbox"/> 乙 種	収容人員	(11)	
統括防火・防災管理	選任資格	氏名(フリガナ)	(12)				
		住 所	(13)				
		選任年月日	(14)	年 月 日			
		資 格	種 別	(15) <input type="checkbox"/> 防火管理 (<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理	
			講習機関	(16)		(16)	
			修了年月日	(17)	年 月 日		(17) 年 月 日
		その他(18)	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号		
			<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号		
		解任者	氏 名	(19)			
			解任年月日	(20)	年 月 日		
解任理由	(21)						
その他必要事項		(22)					
受付欄*		経 過 欄*					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領

項目		記入要領	
(1) 届出の標題		「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で抹消します。	
(2) 年月日		届出書の提出年月日を記入します。	
(3) 届出者	連名の場合	「別紙のとおり」と記入し、別紙に当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。	
	主要な者等の場合※	主要な者等の住所、氏名を記入します。 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。 構成員一覧表等を添付することが必要です。	
(4)「防火」「防災」-		「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で抹消します。	
(5)「選任(解任)」-		1 「選任(解任)」のうち、不要の文字を横線で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	(6) 所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。	
	(7) 名称	「〇〇株式会社〇〇ビル」等、当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入します。	
	(8) 用途	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により「工場」、「事務所」、「複合用途」の要領で記入します。	
	(9) 令別表第1	前(9)の欄に記載した当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い「(12)項」、「(15)項」、「(16)項」の要領で記入します。	
	(10) 種別	政令第3条の防火対象物又は建築物その他の工作物の区分の該当の□印にレを付けます。	
	(11) 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物又は建築物その他の工作物の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	(12) 氏名・生年月日	統括防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		(13) 住所	統括防火・防災管理者となる者の住所を記入します。（住民登録をしている住所）
		(14) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日(又は届出年月日)とします。
		(15) 種別	1 統括防火管理者若しくは統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の区分に該当する□印にレを付けます。 2 統括防災管理者若しくは統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、□印にレを付けます。
		(16) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。 例)「東京消防庁」、「〇〇市消防局」、「〇〇消防本部」等
		(17) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。
		(18) その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。(例) 省令第2条第1号(安全管理者)
	解任	(19) 氏名	前記選任の例により記入します。
		(20) 解任年月日	
		(21) 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
(22)その他必要な事項		1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。「平成24年法改正、新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 委託選任の場合は、「選任種別」を記入します。「外部委託選任」等 3 その他必要な事項を記入します。	

※ 届出書には、統括防火・防災管理者の資格を証する書面等を添えて届出する必要があります。

※ 各管理権限者のうち、主要な者が委任を受けて届出する場合

以下の書類を添付してください

- (1) 統括防火・防災管理者の資格を証する書類（講習修了証の写し等）
- (2) 管理権原者一覧表
- (3) 届出者（代表者）以外の管理権原者の委任状
- (4) 統括防火・防災管理者の資格を有する者であるための次の要件を満たしていることが確認できる書類等
 - ・ 統括防火・防災管理者への権限付与
 - ・ 防火管理業務内容の説明実施
 - ・ 防火対象物実態の説明実施等

※上記書類（2）（3）（4）は【委任】統括防火・防災管理者添付書類を参考にしてください

※ 各管理権原者が連名により届出する場合

以下の書類を添付してください

- (1) 統括防火・防災管理者の資格を証する書類（講習修了証の写し等）
- (2) 管理権原者一覧表
 - ・ 住所、氏名（要押印）※法人の場合は代表者名
- (3) 統括防火・防災管理者の資格を有する者であるための次の要件をみたしていることが確認できる書類等
 - ・ 統括防火・防災管理者への権限付与
 - ・ 防火管理業務内容の説明実施
 - ・ 防火対象物実態の説明実施等

※上記書類（2）（3）は【連名】統括防火・防災管理者添付書類を参考にしてください